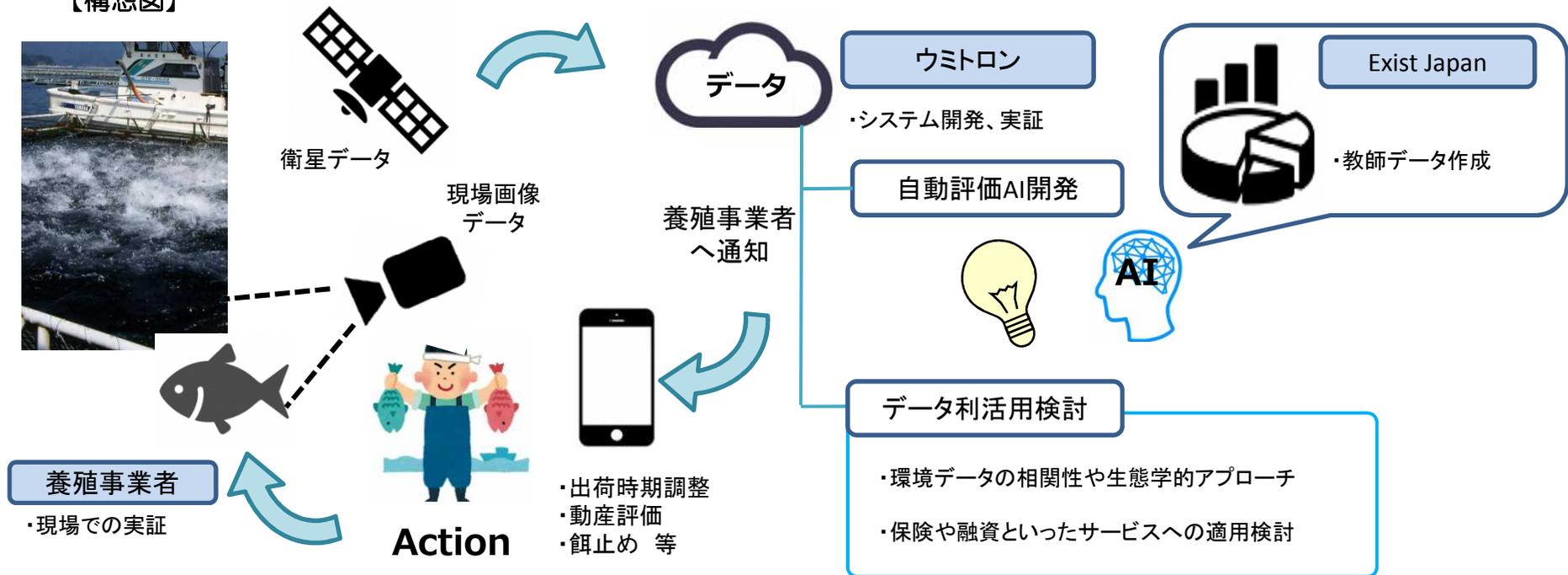


# 養殖産業におけるAI・IoT技術を用いたデータ経営実現プロジェクト

- 大分県は全国有数の養殖業が盛んな地域であるが、その経営は、生産者の経験と勘に頼るところが大きく、業務効率化の余地もまた大きいと考えられる。
- 本プロジェクトでは、ブリ養殖現場における動産（養殖魚の在庫価値）評価を、人手や大掛かりな作業無しに、ほぼリアルタイムで評価・把握するためのIoTデバイスとAIを開発する。魚の飼育状況や海水などの環境に関する情報をIoTにより把握し、出荷や飼育の調整に役立てることにより、データに基づく経営を実現し、コストの削減や業務の効率化、事業の安定化を図る。

【構想図】



<p><b>事業実施主体 (コンソーシアム構成員)</b></p>	<p>ウミトロン株式会社（東京都）、養殖事業者（佐伯市）、Exist Japan株式会社（大分市）、大分県農林水産研究指導センター水産研究部（佐伯市）など</p>
---------------------------------------	---